

さんしんレポート2020

掲載している諸計数は単位未満を切り捨て表示しているため、増減額、合計額が一致しない場合があります。なお、内容や諸計数について会計監査人監査は受けておりません。

当金庫の令和2年度 第3四半期(令和2年10-12月期)の経営情報についてお知らせします。

1. 預金積金・貸出金の状況

(単位:億円)

	令和元年12月末	令和2年12月末	増減
預金積金残高	8,933	9,406	473
貸出金残高	4,541	4,758	217
有価証券残高	3,895	3,993	98

預金積金は、前年同月比473億円の増加となりました。貸出金は、新型コロナウイルス感染症関連の事業性貸出金が増加し、前年同月比217億円の増加となりました。

2. 損益の状況

(単位:百万円)

	平成31年4月~令和元年12月	令和2年4月~令和2年12月	増減
資金運用収益	8,328	8,216	△ 112
うち貸出金利息	5,039	4,720	△ 319
うち有価証券利息配当金	3,048	3,142	94
資金調達費用	299	190	△ 109
うち預金利息	298	189	△ 109
役務取引等収益	1,015	1,036	21
役務取引等費用	756	746	△ 10

利回りの低下により貸出金利息および預金利息が減少し、資金運用収益は112百万円減少、資金調達費用は109百万円減少しました。

3. 不良債権の状況(金融再生法に基づく開示債権)

(単位:百万円、%)

	令和元年12月末	令和2年12月末	増減
金融再生法上の不良債権	24,528	24,515	△ 13
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	3,432	3,064	△ 368
危険債権	19,825	19,355	△ 470
要管理債権	1,271	2,094	823
正常債権	433,791	455,170	21,379
合計	458,320	479,685	21,365
不良債権比率	5.35	5.11	△ 0.24

令和2年12月末の金融再生法上の不良債権は、前期比13百万円減少し、24,515百万円となりました。不良債権比率は5.11%となりました。

4. 有価証券の時価情報

(単位:百万円)

		令和2年3月末	令和2年12月末			増減
		評価差額	取得原価	時価	評価差額	評価差額
有価証券	債券	4,644	350,117	354,863	4,746	102
	株式	739	3,297	4,319	1,021	282
	その他	△ 167	45,919	47,445	1,526	1,693
合計		5,217	399,334	406,628	7,294	2,077

令和2年12月末の有価証券の評価差額は、国内外の株式相場上昇により、前期末比2,077百万円増加し、7,294百万円となりました。

5. その他のトピックス (10月~12月)

- 三島信用金庫職員勤務時服装の自由化
- 「さんしんIZUまちづくりファンド」の設立
- 「しんきんSDGs私募債『ちいきのミライ』」引受け
- 三島信用金庫110周年記念『Withコロナ支えあい定期預金』取り扱い
- ビジネスマッチングinさんしん開催
- 「静岡県ベトナム人会」への寄贈品贈呈



お問い合わせ先

三島信用金庫 経営企画部 TEL 055-973-5721
 (土日祝日及び12月31日~1月3日を除く午前9時~午後5時)